

県立小田原城北工業高等学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	県立小田原城北工業高等学校 平成28年度 第2回学校運営協議会
開催日時	平成28年11月30日(水) 15時00分～16時35分
開催場所	県立小田原城北工業高等学校 第1応接室
[役職名] 出席者	<p>[会長] 長田 利彦 (元本校校長、東海大学講師)</p> <p>[副会長] 市川 道伸 (校長)</p> <p>[委員] 近藤 赳夫 (東栢山城北自治会長)、平塚 広 (小田原市立城北中学校長) 星崎 陽子 (小田原市役所地域政策課)、宮内 守 (小田原市立桜井小学校長) 井上 淳 (本校PTA会長)</p> <p>[事務局] 宍戸 健一 (副校長)、岩碓 篤 (全日制教頭)、八田 直昭 (定時制教頭) 石倉 一史 (総括教諭)</p>
審議(会議)経過	<p>1 開会あいさつ (校長)</p> <p>2 協議</p> <p>(1) 会長の選任について 会長 長田 利彦、副会長 市川 道伸 (委員承認)</p> <p>(2) 今年度の取組の中間報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動、進路状況について ・環境省「グッドライフアワード」について (デザイン科のパッカー車デザイン塗装活動が審査員特別賞受賞) ・校内研修会の実施について (教育力向上に向けた協議と発表) (定時制：八田教頭) ・進路状況について ・「県高等学校定時制・通信制生徒生活体験発表会」について (電気科4年生が「審査員特別賞」受賞) ・生徒指導、生徒活動実績について <p>(3) 学校経営研究会コミュニティ・スクール・ワーキンググループ報告 (校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティ・スクール」指定校の校長らによるワーキング・グループが今後の県立高校のコミュニティ・スクールの進め方について協議。 ・「神奈川県立高校のコミュニティ・スクールの手引き」に協議内容を反映。 ・次年度指定校を対象とした11/22の説明会で、取組事例として本校のコミュニティ・スクールの取組を副校長が発表。(当日の説明資料を配付) <p>(4) 部会の設置について (事前に依頼したアンケートのまとめを配付)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会のもとに具体的取組を進めるため「部会」を設置する必要がある。必ず設置することとされている「学校評価部会」のほか、「地域連携部会」「防災安全部会」「キャリア部会」の設置を予定している。 ・学校評価部会の運営については、運営協議会メンバーにPTA副会長や同窓会長など学校の活動をよく見ている方を数名加えたメンバーで構成するのが無理のない形ではないか。 ・「防災安全部会」の「防犯」についてイメージがしにくいのではないか。防災だけでなく人としてのあり方・生き方や、命を守り大切にするという内容も含まれると思うので、部会名もそれらをイメージできるとよい。

	<p>(5) 委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校と高校が連携し、子どもたちのアイデアを取り入れた活動や行事ができるとうい。 ・地域の行事や小学校の行事に高校の生徒や職員が参加したり、高校の職員による小中学校の授業見学会を行ったり、小中高の連携についてはよい形で進められている。 ・校内の様々な活動の成果を校外の人に見てもらえるような展示の場所や機会を設けるとよい。 ・学校と地域を結びつける活動をコーディネートできる人材が育っていない。今後そのような人材を育成し、人材バンクなどが作れるような機能が生まれてくれば、活動がより広がっていくだろう。 ・地域の学校間の連携を深めた活動を行うには、小中学校の学校評議員会に高校からもメンバーとして加わると取組が進むだろう。 ・小中学校は保護者が地域住民なのでPTA活動がしやすいが、高校は広い地域から生徒が集まるので、地域の活動に協力するのは難しい面もある。 ・工業高校の特色を活かし地域産業の発展に寄与するために、伝統文化や地域産業との連携を推進できないか。学校のものづくりと企業が連携して商品化するなどの試みも面白い。 ・地域の伝統文化との連携は興味深い。地域のお祭りなどにおいて備品の修繕に苦慮している場面がある。高校からの協力があれば地域も助かるし、生徒も地域に愛着を感じるなどの効果が期待できる。 ・定時制の防災教室に自治会から参加した際、小田原市の防災対策課の講演が大変参考になった。地域の防災意識を高める講演も効果的である。防災に限らず学校での講演会などに地域の方が参加するとよい。 ・地域、小中学校、高校、行政が連携し、子どもたちのためになるような取組を進めていけるとよい。 <p>6 閉会あいさつ (長田会長)</p>
<p>会 議 資 料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度 第 2 回 学校運営協議会 レジюме 2 今年度の取組の中間報告 3 コミュニティ・スクールについてのアンケートまとめ 4 桜井防災連絡会について (平成 27 年度) 5 神奈川県立高校のコミュニティ・スクールの手引き 平成 28 年 11 月 22 日版 6 小田原城北工業高等学校【指定校事例発表資料】 7 高P連県西地区大会 発表リーフレット 8 城北だより
<p>次回開催予定日</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>県立小田原城北工業高等学校 副校長 宍戸 健一 電話番号 0465-36-0111 ファックス番号 0465-37-5425</p>